

日 時	令和8年9月24日（木） 13：30～15：30
学校名/機関名	益子町立七井中学校
対 象	1～3年生（137名）
講 師	奥澤 健二 氏（奥澤産業株式会社 代表取締役社長） 大西 盛明 氏（株式会社オニックスジャパン 代表取締役会長） 川嶋 健市 氏（株式会社北研 相談役） 陳 賢徳 氏（株式会社フェドラ 代表取締役） 橋本 恵美 氏（栃木小松フォークリフト株式会社 代表取締役会長） 林 明夫 氏（株式会社開倫塾 代表取締役社長） 山村 達夫 氏（学校法人金子学園 認定こども園まこと幼稚園 理事長） 屋代 郁夫 氏（株式会社サンテック 副社長）
内 容	中学1～3年生の生徒の皆さんが職業に関心を深め、将来の生活に役立つ態度を育むことを目的に、講話を行いました。 講話では、主に働くことの意義と喜び、中学生のうちから身に付けておくことが望ましいことについて話しました。まず、働くことの価値は他者のために尽くすことであり、誰かの役に立つことが仕事の本質であるという視点を示しました。次に、誠実な人間になることの大切さを伝えました。そのために、中学生の今から嘘をつかないこと、物事に一生懸命向き合うことが重要であると語りました。また、多くの経験を積み、うまくいかない場面でも逃げずに挑戦し続けることが将来の力につながると強調しました。 最後には、講師から「やりたいことには勇気をもってチャレンジしましょう。」「スマホを見る時間を減らし、勉強時間を確保しましょう。」「学ぶことが人生を豊かにします。」「長所は強みであり、短所は自分自身の伸びしろです。」「皆さんの住む街は素敵な街です。焼き物（陶器）を通して自分たちの街の良さを振り返ってみましょう。」といったメッセージが送られ、生徒の皆さんが進路や将来を考える上で、大きな学びとなる講話となりました。

